

令和4年度 伊丹市立荻野小学校経営方針

学校教育目標

笑顔あふれ 明日も行きたい学校

～かしこく あたたく たくましく 自立して生きぬく児童の育成～

1 めざす子ども像 自信にあふれ 学び合い 認め合い のびゆく子

かしこく
【学びの自立】
学ぶ意欲にあふれ、自ら課題を見つけ、挑戦し、考え、解決する 子ども

あたたく
【こころの自立】
相手の気持ちを考え、つながり、認め合い、温かい心で生活する 子ども

たくましく
【生活の自立】
基本的な生活習慣を身につけ、いのちを守る行動ができ、粘り強く取り組む 子ども

2 めざす学校像 子どもも教職員も いきいきと生活する 安心安全な学校

- 子どもからは…**行きたい学校**
(学びや友だち・先生との出会いが楽しく、できる喜びやわかる喜び かけかわる喜び 認め合う喜びがある 安心な学校)
- 保護者からは…**通わせたい学校**
(確かな学力や豊かな人間性・規範意識を身につけさせる 明るく熱意ある教職員集団のいる 学校)
- 地域からは…**誇りに思える学校**
(地域の歴史や文化を大切に、地域に開かれ 地域に親しまれ 保育所や幼稚園・中学校と連携を深める 学校)
- 教職員からは…**やりがいのある学校**
(めざす子ども像の具現化に向けてチームで取り組む 学校業務改善を進め、働きやすい 風通しの良い 職場)



**学校運営協議会
荻小委員会**

学校・保護者・地域
総がかりの教育

3 めざす教職員像 愛情と使命感をもち 一人ひとりの子どもを大切にせる教職員

- 子どもが、できた喜びやわかる喜びを感じるまで、あきらめず丁寧に指導する**情熱**のある教師
- 一人ひとりを大切に、よさや多様な能力を理解し、専門性に基いた**確かな指導**ができる教師
- 高い規範意識と豊かな人権感覚を持ち、子どもや保護者、地域から**信頼**される教職員
- 自己研鑽に励み、互いに学び合い 知恵を出し合い **協働**する教職員

4 経営の基本方針

一人ひとりの子どもを多くの目で見つめ、家庭・地域・関係機関との連携を図り、組織的な対応を行う。

5 具体的な取り組み カリキュラム・マネジメントの推進

確かな学力

- 読書活動の充実
 - ・朝読書、読み聞かせ
 - ・読書週間やブックトーク
- 基礎基本の定着・徹底
 - ・学年到達度目標の明確化
 - ・音読・音読計算・ミニ課題
 - ・姿勢保持の体幹運動
 - ・補充学習や放課後学習
- 授業改善への取組
 - ・主体的に学び、考えを伝え合い、学びを深める授業
 - ・ICT機器の活用
 - ・職員研修の充実
 - ・授業のUD化
- 体験活動の充実
- 家庭学習の定着
 - ・家庭学習の手引きの配布
 - ・発達段階に応じた宿題
 - ・自主学習ノートの活用
 - ・読書習慣の定着

豊かな心と健やかな体

- 規律ある行動と生活
 - ・基本的な生活習慣の確立
 - ・あいさつ運動
 - ・おぎのっ子のやくそくの徹底
 - ・避難訓練と安全指導
- 感染症対策の徹底
- 道徳教育・人権教育の推進
 - ・思いやりの心や規範意識等
 - ・道徳実践力の育成
 - ・異年齢での活動の場づくり
- いじめ問題の未然防止
 - ・自尊感情を醸成し、人を大切に思う態度の育成
- 特別支援教育の充実
 - ・個に応じた能力の伸長
- 体力の向上
 - ・事例集の活用
 - ・休み時間の活用による運動習慣の育成

開かれた学校

- 教育活動の情報発信
 - ・学校便りやホームページ等
 - ・学習活動の足跡のわかる掲示
 - ・オープンスクールの実施
- 学校運営協議会の充実
 - ・学校課題の共有・熟議
 - ・学校の環境改善やボランティア活動の推進
 - ・保護者、地域との連携推進
- 社会に開かれた教育課程
 - ・保護者や地域の参画を促す教育活動の実施
 - ・地域交流への参加促進

働き方改革

- 定時退勤日の徹底
- 労働安全委員会の実施による業務改善の推進
- ワークライフバランスを意識した働き方
- 相談体制の充実

研究推進 生活指導 特別支援教育 の3つの柱でめざす**自立**